

校長通信「学ばん共に」

終業式

その10 『『思い』は人を成長させる大きな原動力』
(2学期終業式式辞 オンライン)(2022/12/23)

▶学年代表のみなさん、「2学期を振り返って」のスピーチ…ありがとうございました。全校に自分の「思い」を自分の言葉で伝える…とても素晴らしいスピーチでした。「こうなりたい」「こうしたい」という自分の「思い」があるからこそ、人の心に届くスピーチになります。

▶今回は、この「思い」ということに注目して、みなさんに、ある動画を観てもらいます。タイトルは、「ドラえもん『幻の最終回』」です。残念ながらアニメではありません。字幕の動画です。この文字が見えにくい人は椅子を持って移動し、テレビに近づいてください。先生方、サポートをお願いします。では、流します。(…動画視聴…6分40秒)

▶(動画の内容については、是非お子さんに聴いてみてください…または、HP掲載の校長通信「その11」をお読みください) みなさん、どんな感想をもったでしょうか。「ドラえもんを治したい」その一心で技術者の道を選び、高い力を身につけたのび太君…
「思い」は人を成長させる大きな原動力になります。

「思い」は 人を成長させる 大きな原動力



▶実はこの「ドラえもん『幻の最終回』」は、ファンの1人がつくった、オリジナルのストーリーです。しかし、このステキなストーリーに感動した多くのファンが、人から人へとこの話を伝えていったそうです。「思い」が人を大きく成長させる…そのエネルギーが、作品に新しい命を吹き込んだのではないかと私は思います。

耐えて鍛える冬



▶さて、冬休みを前に、私から皆さんに伝えたい言葉はこれです。「耐えて鍛える冬」…毎年同じ言葉を伝えていきます。寒さの中で粘り強さを養いましょう。勉強でも、部活でも、家の手伝いでも…OKです。13日間という短い冬休みだからこそ、自分磨きの冬休み、エネルギー充電の冬休みになるといいですね。

▶最後に…今年も皆さんといろいろな体験ができたこと、多くの感動をもらったことを、とても幸せに思います。そして1月6日この可美の学舎に笑顔で集まってください。「耐えて鍛える冬」…自分なりの工夫と努力で充実した冬休みを過ごし、みなさんにとって、この冬が、2023年のよいスタートになることを心から願っています。

保護者・関係者の皆様へ

歳末の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のことと存じます。日頃から可美中学校の教育活動に御理解・御協力を賜り、ありがとうございます。また、御家庭におかれましては、日々新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいただき、重ねてお礼申し上げます。

2学期後半、可美中でも感染が広がって御心配をおかけしましたが、終業式には多くの生徒・職員が元気な姿で学び舎に戻ってまいりました。そして、三者面談では多くの皆様から励ましや温かい言葉をいただきました。そうした言葉は何よりの支えになります。心から感謝申し上げます。

また、学校ホームページのスタイルが市内小中学校一斉にリニューアルされました。学期末の記事をいくつか掲載しておりますので、是非御覧いただければと存じます。

(北村健治) **可美中HPはこちらから→**

